

十六アジアレポート 2026年7月号

JUROKU ASIA REPORT JULY 2026

2026年7月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. 上海:「中国から見たインド —上海で感じる中印関係の現在地—」

上海駐在員事務所 多保隆宏

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. 上海:「中国から見たインド —上海で感じる中印関係の現在地—」

上海駐在員事務所 多保隆宏

■ はじめに

日本では近年、メディアなどで「ポスト中国」としてインドが語られる機会が増えています。では、視点を変えて中国から見た場合、インドという存在はどのように映っているのでしょうか。現地（中国経済の中心地である上海）に駐在していると、日本から見る世界と現地で捉える世界との間には、少なからず「温度差」があるように感じます。本稿では上海駐在員の視点から、中印関係の現在地をお伝えします。

■ 上海で感じるインドの位置付け

中国とインドは、いずれも世界有数の人口大国であり、多民族国家という共通点もあります。しかし、上海で生活するなかでは、一般市民がインドを身近に感じる機会は限られます。上海に住む人々は、日本や韓国、欧米諸国のブランド・飲食店・映画・観光などを通じて、各国の製品や文化と日常的に接しています。一方、インドの製品や文化が身近に感じられる環境とは言い難く、例えば日本のアニメや韓国コスメのように、人々に広く受け入れられているものは見当たりません。

■ 歴史的な交流と安全保障上の距離感

中国とインドは、シルクロードや仏教伝来などを通じ、長い交流の歴史を持っていますが、1962年の中印戦争や現在も続く国境問題など、隣国であるがゆえの難しさも抱えています。国境地帯を巡る緊張は完全には解消されておらず、安全保障面では警戒感が残っています。もっとも、中国国内でインドを強く批判する報道が目立つわけではありません。中国の関心は依然として米国、欧州、日本などに向いています。

■ 経済面での深い結び付き

ビジネスや実需の面に目を向けると、両国の経済的な結び付きは決して小さくありません。電子部品、化学品、太陽光関連製品など、インドの工業化を支える分野では中国製品への依存度が依然として高く、インドの国・地域別輸入額では中国が最大となっています【図1】。2020年、インド政府は安全保障上の観点から、中国を含む国境を接する国からの直接投資について事前許可制を導入しました。しかしその後、インド国内では「厳格な対中規制がインド自身の製造業育成を制約している」との認識が強まり、対中経済関係の改善に向けた動きが見られるようになりました。実際、2024年の中印首脳会談以降、両国の関係修復に向けた機運は高まっています。2025年には、中国とインドを結ぶ直行便が5年ぶりに再就航しました。中国人エンジニアの受け入れ円滑化を念頭に置いた、新しいビジネスビザ「e-B-4」の運用も始まりました。これはEV、電子機器、太陽光関連など、中国企業との連携需要が高い分野を意識した制度とみられます。直近の2026年3月には、インド政府が、中国をはじめとする国境を接する国からの投資規制について、運用の見直しを承認しました。特にエレクトロニクス産業など重点分野では、投資審査を60日以内に行う方針が示され、中国資本も一部受け入れる方向へ動き始めています。

【図1】 2024年度 インドの国・地域別輸出額・輸入額

(単位:100万ドル、%)

順位	輸 出			輸 入		
	国・地域	金 額	構成比	国・地域	金 額	構成比
1	米 国	86,689	19.8	中 国	113,512	15.8
2	UAE	36,671	8.4	ロシア	63,772	8.9
3	オランダ	22,722	5.2	UAE	63,514	8.8
4	英 国	14,554	3.3	米 国	45,312	6.3
5	中 国	14,266	3.3	サウジアラビア	30,133	4.2

出典:JETRO「インドの貿易投資年報」より一部を抜粋

※日本との取引額は、輸出62億5,800万ドル(1.4%)、輸入189億1,900万ドル(2.6%)にとどまる。

■ 「対立」だけでは語れない中印関係

今後、中国企業によるインド進出の動きは強まる見込みです。例えば、BYDについては、2023年にインドにおけるEV・バッテリー大型工場建設計画の認可が、安全保障上の理由から政府により却下されたと報じられました。しかし、インド政府が国内製造業の振興に向けて、対中投資規制やビザ発給の実務を弾力化し始めたことを受け、同社は現地での事業を着実に拡大しています。さらに、自動車大手の奇瑞汽車(チェリー)やバッテリー大手の国軒高科など、中国企業によるインド企業との提携・生産協力も徐々に進みつつあります。このように、インドが工業化を進める上で、中国企業の技術力や供給網を切り離すことは容易ではないのが実態です。



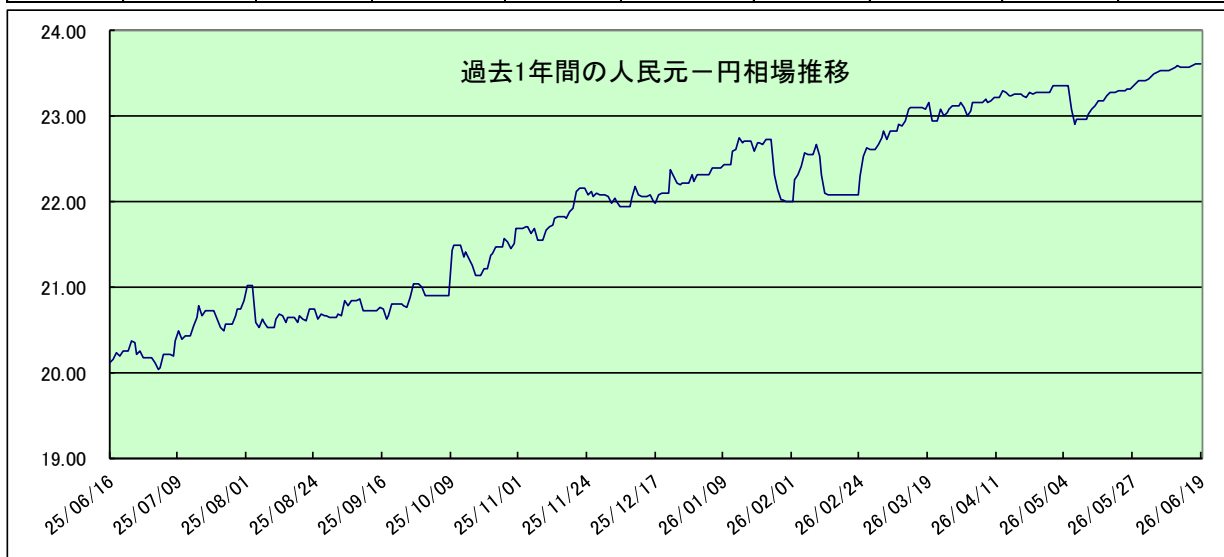
国際情勢が不透明感を増すなか、中国とインドの関係深化は簡単には進みません。政治・安全保障面では警戒感が続くでしょう。一方で、経済面では相互依存がより深まっていくことが予想されます。日本では「中国からインドへ」という言葉のように、インドを「新たな生産拠点や市場」と捉える向きも多いようです。しかし、中国側の視点に立てば、インドは単なる「生産拠点や市場」ではなく、「新興大国として、互いにどう向き合うかを模索する相手」という位置付けに近いのかもしれない。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	23.30731	5月26日	23.32144	5月27日	23.36230	5月28日	23.40167	5月29日	23.40934
6月1日	23.44336	6月2日	23.46261	6月3日	23.50066	6月4日	23.50729	6月5日	23.52388
6月8日	23.53218	6月9日	23.54326	6月10日	23.57601	6月11日	23.59325	6月12日	23.57434
6月15日	23.57156	6月16日	23.58769	6月17日	23.61498	6月18日	23.62056	6月19日	-

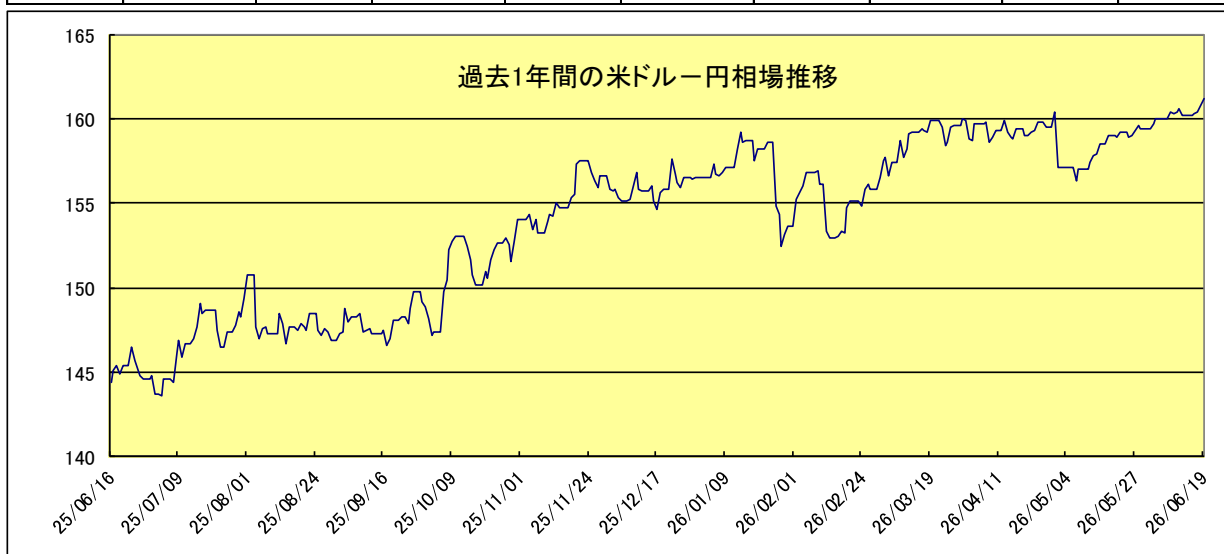


上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

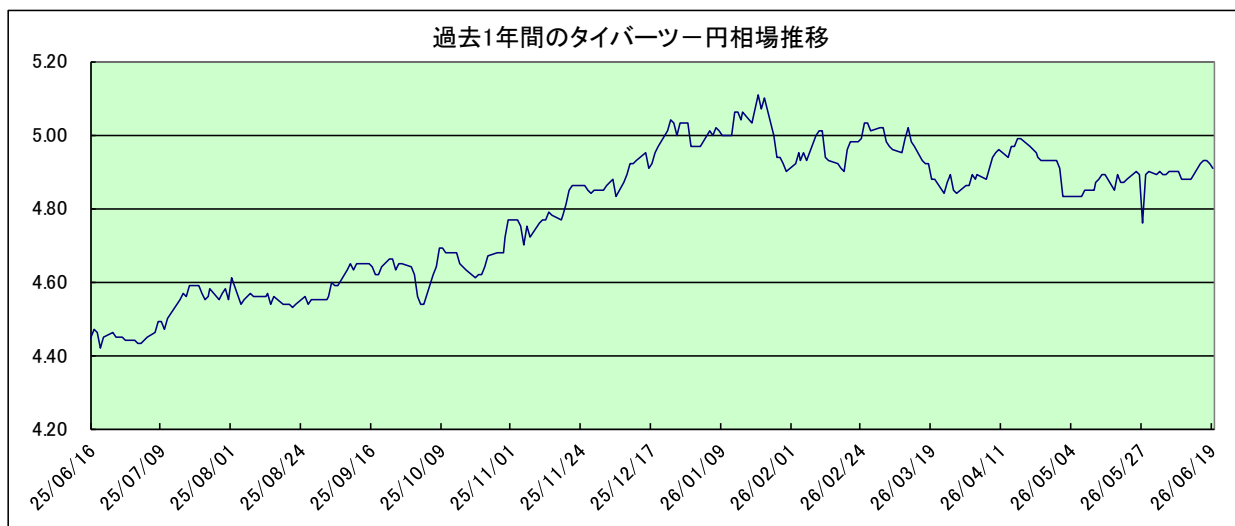
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	158.91	5月26日	159.02	5月27日	159.33	5月28日	159.66	5月29日	159.39
6月1日	159.46	6月2日	159.76	6月3日	159.99	6月4日	159.99	6月5日	160.04
6月8日	160.38	6月9日	160.32	6月10日	160.45	6月11日	160.61	6月12日	160.18
6月15日	160.18	6月16日	160.28	6月17日	160.46	6月18日	160.81	6月19日	161.17



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

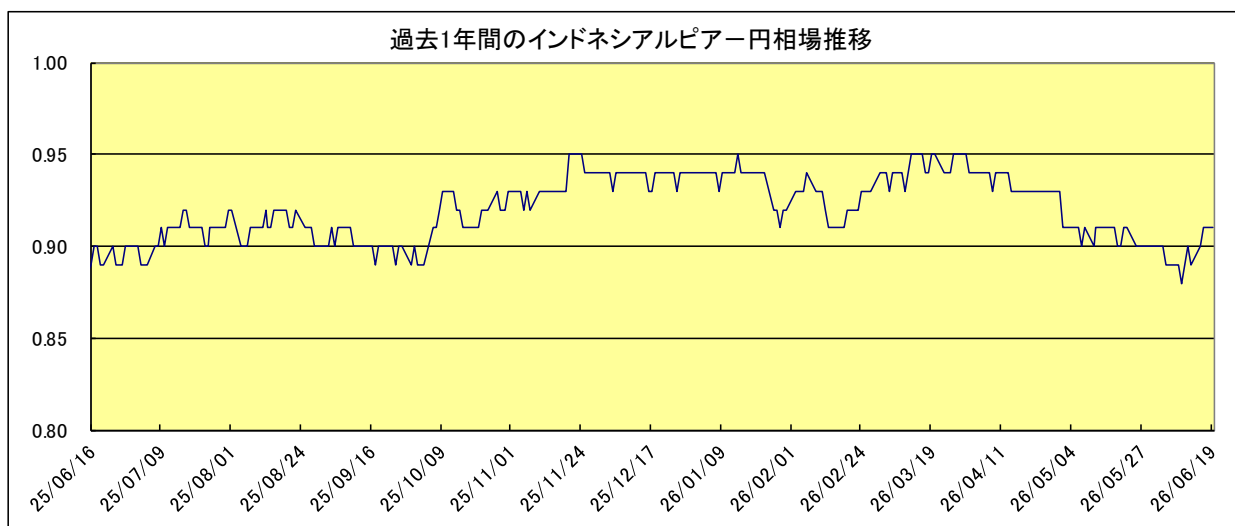
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	4.9000	5月26日	4.8900	5月27日	4.7600	5月28日	4.8900	5月29日	4.9000
6月1日	4.8900	6月2日	4.9000	6月3日	4.8900	6月4日	4.8900	6月5日	4.9000
6月8日	4.9000	6月9日	4.8800	6月10日	4.8800	6月11日	4.8800	6月12日	4.8800
6月15日	4.9200	6月16日	4.9300	6月17日	4.9300	6月18日	4.9200	6月19日	4.9100



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

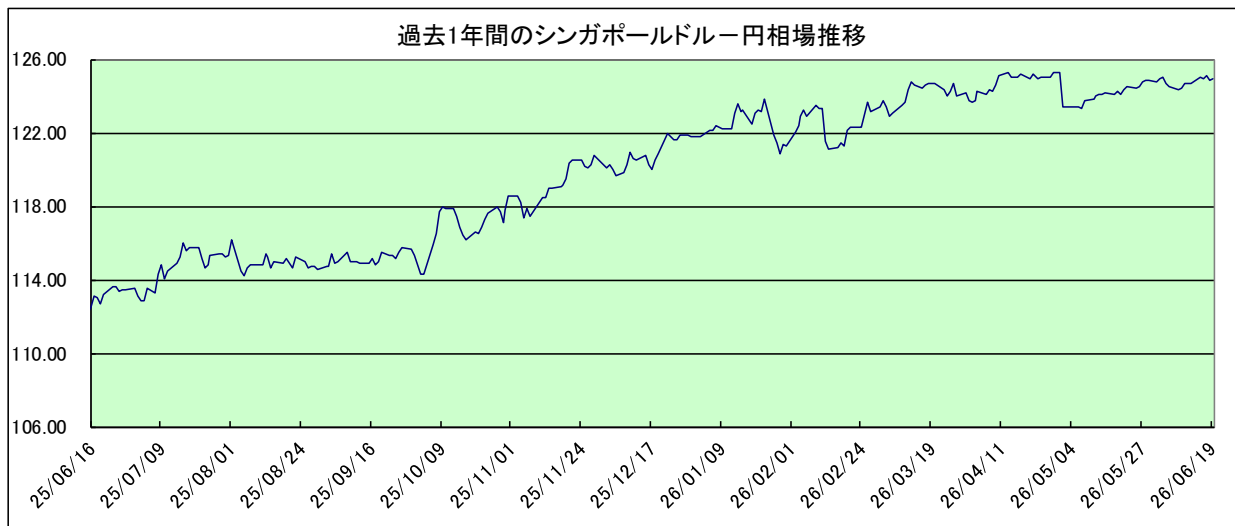
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	0.9000	5月26日	0.9000	5月27日	0.9000	5月28日	0.9000	5月29日	0.9000
6月1日	0.9000	6月2日	0.9000	6月3日	0.9000	6月4日	0.8900	6月5日	0.8900
6月8日	0.8900	6月9日	0.8800	6月10日	0.8900	6月11日	0.9000	6月12日	0.8900
6月15日	0.9000	6月16日	0.9100	6月17日	0.9100	6月18日	0.9100	6月19日	0.9100



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	124.4500	5月26日	124.5000	5月27日	124.7900	5月28日	124.8700	5月29日	124.8700
6月1日	124.7600	6月2日	124.9200	6月3日	125.0400	6月4日	124.7000	6月5日	124.5400
6月8日	124.3300	6月9日	124.4300	6月10日	124.6600	6月11日	124.7200	6月12日	124.6700
6月15日	125.0200	6月16日	124.9000	6月17日	125.1400	6月18日	124.8600	6月19日	124.9400



(6) ベトナムド-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月25日	6.0200	5月26日	6.0300	5月27日	6.0400	5月28日	6.0500	5月29日	6.0500
6月1日	6.0600	6月2日	6.0600	6月3日	6.0700	6月4日	6.0700	6月5日	6.0700
6月8日	6.0800	6月9日	6.0800	6月10日	6.0900	6月11日	6.0900	6月12日	6.0800
6月15日	6.0800	6月16日	6.0900	6月17日	6.0900	6月18日	6.1000	6月19日	6.1100

